

令和4年度 釜利谷高等学校入学者選抜選考基準

1 総合的選考の方法

(1) 調査書の記載事項の扱いについて

調査書における観点別学習状況の評価で、
第2学年の各教科の「関心・意欲・態度」の評価をA=2点、B=1点とし、
第3学年の各教科の「主体的に学習に取り組む態度」の評価をA=4点、B=2点として
点数化して合計する。(K=60点満点に換算する。)

(2) 面接の結果の扱いについて

面接について観点ごとに点数化し合計する。(M=25点満点)

面接の評価の観点
入学希望の理由
学習・生活・部活動に対する意欲
物事に対して地道に努力をする姿勢
誠実な態度

(3) 自己表現検査の結果の扱いについて

自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=15点満点)

自己表現検査の評価の観点
事前準備
取組姿勢
理解力

(4) 具体的な選考の方法

次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。

$$S(100\text{点満点})=K+M+T$$

2 特色検査(自己表現検査)の概要

面接の前に日本語による2つのスピーチを行う。

(スピーチ1) 検査当日提示された3つのテーマのうちから1つを選び、30分程度で自分の考えを
まとめたメモを作成して、メモを見ながら2～3分のスピーチを行う。

(スピーチ2) 「中学校時代に取り組んだ部活動、学校行事等について」をテーマに2～3分のスピーチを行う。

3 事前の提出書類

面接シート。ただし、面接シートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしません。